地震・災害 に対して
今行うべき特許事務所・職場の備えは？

●6つのポイント

1. 職場勤務者の命を守るために！

- 本箱・キャビネット類・重量機器の移動・転倒防止策
- 防災用品・食糧・宿泊用具・感染対策用品の準備

2. 停電に備えるために！

- 長寿命電池を搭載したノートパソコンや非常用電源の用意

3. 情報管理を行うために！

- 重要書類は常にバックアップを（別のPC、DVD、USBﾒﾓﾘ、ｸﾗｳﾄﾞ等へ）

4. そのとき慌てないために！

- 職場の防災マニュアルを作成しておく
- 防災訓練を開催・参加する
- 日本弁理士会の防災マニュアルへのアクセスを試しておく
- 電話会社の災害用伝言板・伝言ダイヤルを試しておく
- 所員・社員・家族間で携帯電話でのメール交換を試しておく
- テレワーク（在宅勤務）環境を整えておく

5. 日本弁理士会からの安否確認メールを受信するために！

- パソコンと携帯電話のメールアドレスを日本弁理士会に登録しておく

※携帯電話のメールアドレスは、災害時に特に有効です

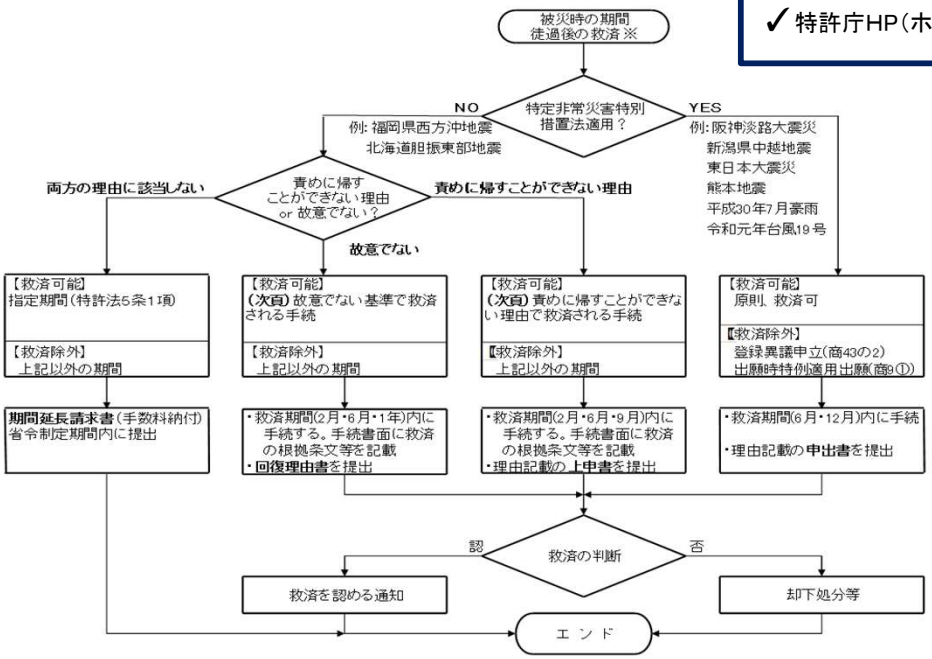
6. 災害時に迅速に手続の救済を求めるために！

- **手続期間の延長などの救済措置を事前に確認**（対象手続き、根拠法令（知財関連法、特定非常災害特別措置法）、期限等）

✓危機管理マニュアル（特許事務所編）・対処フロー例（日本弁理士会作成）等参照
※アクセスにはIDとパスワードが必要

✓特許庁HP（ホーム＞お知らせ＞広報/災害関連情報）

●救済手続のフローチャート
（危機管理マニュアル）



「弁理士の防災マニュアル」には災害対応の詳細が記載されています。日本弁理士会の電子フォーラムからご覧ください。

JPAA 日本弁理士会